

市民公開講座 「つたえたいこと」



さわぐち めい
澤口 芽依 「おおきくなるぞ!」

医療的なケアが必要になる病気や障がいがある人、
その家族、支えるお仕事をする人、
みんなが「つたえたいこと」を集めました。
出会って、聞いて、触れて、体験して、
あなたにつたわることは、为什么呢。
あなたがつたえたいことは、为什么呢。

日時

令和7年 9月19日[金] 13:00—16:00

9月20日[土] 10:00—12:00／13:00—14:00

場所

岩手県民情報交流センター「アイーナ」4階

講演会場

アイーナスタジオ

体験コーナー会場及びパネル展会場

県民プラザA・B・C

講演は事前申込制(各講演定員40名)

19日[金] 講演 「しってほしい・岩手県内のとりくみ」

20日[土] 講演 「こどもによりそうお仕事」・医療的ケアってなあに? 医師・看護師・保育士・教師・相談支援専門員・介護士
講演 「つたえたいこと」岩手県内の高校に通う生徒の講演

講演申し込みは
右の二次元コードから



タイムテーブル

9月19日[金]

13:00 開会

13:30—16:00 講演「してほしい・岩手県内のとりくみ」

9月20日[土]

10:00—12:00 講演「こどもによりそうお仕事」

医療的ケアってなあに？

医師・看護師・保育士・教師・相談支援専門員・介護士

13:00—14:00 講演「つたえたいこと」

岩手県内の高校に通う生徒の講演

14:00—14:15 閉会

医療的ケアってなあに？

ひとりのこどもとして保育園へ行ったり、学校へ行ったりというあたり前の毎日を過ごすために欠かせないケアのことをいいます。そのケアとは、人工呼吸器の管理や痰吸引などお家でできる医療行為をいいます。

いま、医学の進歩により日常的に
何らかの医療を必要としながら暮らすこどもたちが増えています

全国 20,155人

岩手 250人

(令和4年度調査時点)

岩手県医療的ケア児支援センター主催市民公開講座ポスターデザイン推薦作品(岩手県立となん支援学校推薦)

令和7年度の市民公開講座のテーマ作品として学校推薦を受けた作品を紹介します。作品は会場内にも展示されています。児童生徒が学校の授業で作成した作品を通して病気や障がいがあっても生き生きと学ぶ子どもたちの姿が感じられます。ぜひ会場で、作品をご覧ください。

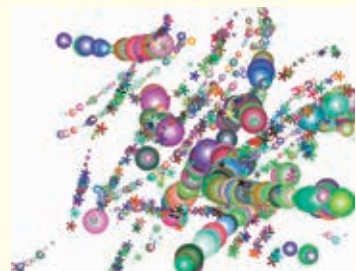
【問合せ先】岩手県医療的ケア児支援センター ☎019-611-0610 ✉shien@icare-iwate.jp



さとう れいあ
佐藤 怜愛 「お星さまの軌跡」



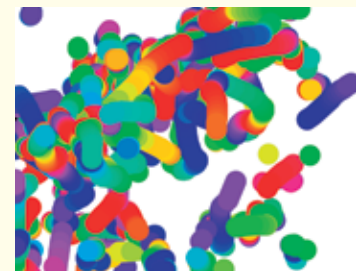
おがわ みらい
小川 未来 「南国の海」



いわち とうや
岩渕 透也 「きらきらアート」



たかはた ゆずき
高畑 柚希 「ざぶーんざぶーん」



かみむら あいむ
上村 空夢 「きらきらアート」



さいとう かえで
齋藤 楓 「さざ波」



なかがわ ゆうと
中川 優 「きらきらアート」